

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
218		島根の歴史文化活用 推進事業	当初要求 309,030 ↓ 査定 307,926	<p>島根の歴史文化を活用して地域の魅力を発信し、県民の郷土に対する関心や愛着を深め、対外的なイメージの醸成、交流人口の増加等を促進 (No.53一部再掲)</p> <p>①東京国立博物館において奈良県等と共同で特別展「出雲と大和」を開催 【新規】</p> <p>[期間] H32(2020).1月～3月 [場所] 東京国立博物館</p> <p>②「出雲国風土記」などをテーマとした県内外での講座やシンポジウムを開催</p> <p>③歴史文化への関心を高めるため、「古代歴史文化賞」により優れた書籍を表彰</p> <p>④古代歴史文化にゆかりの深い14県が連携して共同調査研究を実施</p> <p>⑤県内の日本遺産をセミナー等を通じて県外にPR</p> <p>⑥古代歴史文化をテーマとした情報発信、観光誘客の促進</p>	教育委員会 [文化財課] 商工労働部 [観光振興課]
219		未来へ引き継ぐ石見 銀山保全事業	当初要求 128,304 ↓ 査定 128,304	<p>世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施</p> <p>①世界遺産総合調査研究事業 ・基礎調査研究 ・テーマ別調査研究</p> <p>②世界遺産保存整備事業 ・史跡等の整備・修繕 ・拠点施設運営補助</p> <p>③世界遺産総合情報発信事業 世界遺産情報発信、セミナー開催</p>	教育委員会 [文化財課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
220		しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業	当初要求 541,592 ↓ 査定 512,634	「国立公園満喫プロジェクト」のモデル地区に選定されている大山隠岐国立公園において、国や市町村と連携し、快適な利用環境の整備や情報発信を実施 ①国内外からの誘客を促進するため、しまねの自然公園の情報発信を強化 ②地域が取り組む体験プログラムの開発などを支援 ③三瓶自然館のビジターセンター機能を強化する改修工事を実施 ④遊歩道、案内標識など安全、快適な利用環境を整備	環境生活部 [自然環境課]
221		隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業	当初要求 120,602 ↓ 査定 116,102	隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会、地元町村等と一体となって、来訪者の受入体制の整備や広報活動等を推進 (No.54 一部再掲) ①隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会によるガイド養成、広報等を支援 ②ジオサイト(地質や植生等の見どころ)施設の維持・修繕 ③ユネスコ世界ジオパークを有する他の自治体等と連携して、認知度向上のための取組を実施 ④知夫村のジオパーク拠点施設の設備整備を支援 ⑤島根の子どもたちの隠岐体験学習ツアーを実施 ⑥観光協会等との連携による情報発信と地域資源を活用した誘客対策を推進	環境生活部 [自然環境課] 商工労働部 [観光振興課]
222		三瓶小豆原埋没林保存・活用事業	当初要求 39,000 ↓ 査定 39,000	保存検討委員会の検討結果に基づき、埋没林の保存対策工事を実施 [H31(2019)事業内容] ・展示棟外で現状保存してある埋没林の保存工事 ・乾燥による劣化防止のため、保存液の塗布による保存処理工事 [事業期間] H27~32(2015~2020)	環境生活部 [自然環境課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
223		海岸漂着ごみ等対策事業	当初要求 229,555 ↓ 査定 229,555	県内各海岸の海岸漂着物対策を推進 ①海岸漂着物の回収・処理の実施 事業者による計画的な回収・処理を実施 ②海岸漂着物の発生源対策に関する啓発 環境教育や出前講座を実施	環境生活部 [廃棄物対策課]
224		宍道湖・中海賢明利用推進事業	当初要求 6,875 ↓ 査定 6,875	宍道湖・中海の湖沼環境の保全と賢明利用を推進 ①水辺に親しむ環境教育・普及啓発事業 小中学生を対象とした中海や宍道湖に流入する身近な川の調査や、湖沼モニターによる湖沼環境の評価を実施 ②ラムサール・大型水鳥普及啓発事業 ・鳥取県と連携し、こどもラムサール交流会やシンポジウム等を実施 ・大型水鳥の観察イベント等を実施 ③トキやコウノトリの生態系保全に向けた広域ネットワーク事業 【新規】 民間団体、地元自治体及び県で構成する協議会を設立し、トキやコウノトリの生態系保全の取組等を支援	環境生活部 [環境政策課]
225		宍道湖・中海水質保全事業	当初要求 49,793 ↓ 要求見直し 37,793 ↓ 査定 35,633	宍道湖・中海の効果的な水質保全対策を検討するための調査・研究等を実施 ①水草対策等推進事業 水草の異常繁茂による環境への影響調査と水質改善策による効果検証を実施 ②水質汚濁メカニズム調査事業 メカニズム解明に必要な調査・研究、専門家による検討会を実施 ③アオコ等プランクトン調査事業 アオコ発生のプロセス等を解明するためのデータ収集と調査分析を実施 ④湖沼水質保全活動促進事業 流域住民、団体等と協働して環境学習会や清掃活動を実施	環境生活部 [環境政策課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
226		森林病虫害等防除事業	当初要求 41,326 ↓ 査定 41,326	<p>①松くい虫被害対策 保安林など重要な松林について、薬剤散布、樹幹注入等の予防措置と伐倒駆除等を組み合わせた防除対策により松くい虫被害の拡大を防止</p> <p>②ナラ枯れ被害対策 被害木の伐倒処理に要する経費を助成</p>	農林水産部 [森林整備課]
227		水と緑の森づくり事業	当初要求 195,085 ↓ 査定 192,085	<p>水と緑の森づくり税を財源とし、県民と協働して荒廃森林の「水を育む緑豊かな森」への再生を促進</p> <p>[事業期間] H27～31(2015～2019)</p> <p>①県民参加の森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みーもの森づくり事業 県民自らが企画・立案した森林づくりのための植栽活動や県産木材を使う取組及び森林教育活動を支援 ・森づくり情報の発信、交流 ・しまね森林活動サポートセンターの運営支援 ・ふるさとの森講座の開催 森林教室やトレッキング教室を開催 <p>②緑豊かな森の再生 放置森林での不要木の伐採、人家・田畑等に侵入する竹林の伐採や抵抗性松の植栽</p>	農林水産部 [林業課]
228		全国植樹祭開催準備事業	当初要求 324,656 ↓ 査定 319,694	平成32(2020)年春季の第71回全国植樹祭開催に向け、実施計画の策定、会場の整備、式典運営に係る各種計画の策定、広報宣伝活動等を実施	農林水産部 [林業課] 総務部 [人事課] 警察本部

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
229		しまね流エコライフ推進事業	当初要求 269,416 ↓ 要求見直し 271,684 ↓ 査定 271,684	島根らしい環境にやさしいライフスタイルを実現するための施策を総合的に推進 ①環境にやさしいライフスタイルへの転換 ・環境に配慮した活動に取り組む店舗を起点に情報発信等を行い、環境にやさしい消費行動を促進 ・各家庭のエネルギー使用量などを診断する「うちエコ診断」をもとにした省エネの提案を実施 ②環境にやさしい持続可能な地域を担う人づくり・交流の場づくりの推進 ・公共施設や小売店などを地域のエコスポットとして募集、設定し、クールシェア・ウォームシェアを推進 ・学生や地域づくり団体等が取り組む環境保全活動を支援 ③省エネ・省資源社会の推進 婦人会と連携した「食材使い切り」の推進など、生活ごみ削減の取組を実施 ④若い世代に向けた情報発信 しまね流エコライフの活動をSNSなどで発信 ⑤環境と人にやさしい企業づくりの推進 ・電力消費量の管理・制御設備の導入支援やエコ経営相談を実施 ・しまねグリーン製品の利活用を推進	環境生活部 [環境政策課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
230		産業廃棄物減量促進事業	当初要求 390,591 ↓ 査定 390,591	<p>産業廃棄物減量税を活用し、産業廃棄物の発生抑制・再生利用等による減量化等の取組を促進 (No.229一部再掲)</p> <p>1 事業者の再資源化等への支援</p> <p>①産業廃棄物 3 R 推進施設等整備事業 産業廃棄物の再資源化施設の整備を支援 [助成率] 1/3 (上限額 3 千万円)</p> <p>②資源循環型技術開発支援事業 事業者の産業廃棄物の発生抑制等の技術開発を支援等 [助成率] 2/3 (上限額 1 千万円)</p> <p>③資源循環型技術基礎研究実施事業 産業廃棄物の発生抑制等の基礎研究</p> <p>④しまねグリーン製品認定・普及促進事業 ・認定製品の販路拡大を支援 ・市町村が公共調達する場合の事業費増加分をモデル的に支援 ・性能評価、利活用推進のため、県発注事業でモデル的に使用</p> <p>⑤環境配慮型経営支援事業 電力消費量の管理・制御設備の導入支援やエコ経営相談を実施</p> <p>⑥P C B 使用照明器具の実態調査事業 平成32(2020)年度末までの廃棄が義務付けられた P C B 含有安定器の使用実態調査を実施</p> <p>2 適正処理の推進</p> <p>①廃棄物適正処理指導員を配置</p> <p>②不法投棄等対策を強化</p> <p>③産業廃棄物処理の実態調査を実施</p> <p>3 環境教育の推進</p> <p>① 3 R 普及啓発事業 環境に配慮した活動に取り組む店舗を起点に情報発信を行い、環境にやさしい消費行動を促進</p> <p>②しまね環境アドバイザー派遣事業 企業等へ派遣し、環境教育を支援</p> <p>③学校における 3 R ・適正処理学習支援事業 小中高等学校等において産業廃棄物に関する環境教育を実施</p>	環境生活部 [環境政策課] [廃棄物対策課] 商工労働部 [産業振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
231		島根県再生可能エネルギー利活用総合推進事業	当初要求 364,024 ↓ 査定 333,524	<p>太陽光、木質バイオマス、小水力等の再生可能エネルギーについて、企業局の電気事業会計利益剰余金等により、県内での利活用を推進 (No.36、37一部再掲)</p> <p>[主な事業]</p> <p>①再生可能エネルギーによる地域活性化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等が地域活性化を目的として導入する設備費の一部を助成 [助成額] 150万円以内 (蓄電池設置は10万円を加算) ・発電事業者が雇用創出や地域貢献に併せて取り組む導入に対し設備費の一部を助成 [助成額] 500万円以内 <p>②住宅や事業所への太陽光発電等の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用太陽光 [助成額] 1万円/kW (上限4万円、蓄電池設置は10万円を加算) ・木質バイオマス熱利用、小水力等 [助成率] 1/3 (上限20万円) ・太陽熱、林地残材の集積装置 [助成率] 1/2 (上限30万円) <p>③熱利用普及モデル事業</p> <p>再生可能エネルギー熱利用をモデル的に導入し効果を検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽熱、地熱・地中熱 [助成率] 1/4ほか ・エネファーム [助成額] 定額 <p>④普及啓発</p> <p>アドバイザー派遣・研修会、再生可能エネルギー見学ツアー等の実施</p> <p>⑤木質バイオマスの利用促進</p> <p>未利用材を集荷するための作業道等を整備</p> <p>⑥計画策定・事業化支援</p> <p>多様なエネルギー導入の検討、市町村計画策定費を助成 [助成率] 1/2</p>	<p>地域振興部 [地域政策課] 農林水産部 [林業課] 土木部 [河川課] 企業局</p>

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
232		水力発電所再開発事業（電気事業会計）	当初要求 7,030,625 ↓ 査定 7,030,625	水力発電所のリニューアル [総事業費] 約150億円 [事業期間] H26～33(2014～2021) [事業内容] 発電施設及び導水路等の再整備 [事業箇所] ・飯梨川第一発電所 ・八戸川第一発電所1号機 ・三隅川発電所 ・飯梨川第三発電所 ・御部発電所	企業局
233		小水力発電建設事業（電気事業会計）	当初要求 839,207 ↓ 査定 839,207	新たな水資源を活用した小水力発電所の新規開発 [総事業費] 約17億円 [事業期間] H28～31(2016～2019) [事業内容] 発電施設等の整備 [事業箇所] ・田井発電所 ・山佐発電所 ・大長見発電所	企業局